

## 【家庭教育支援チーム】

<b>チーム名</b> (呼称)	熊本市家庭教育支援チーム “マスターズ熊本” (呼称: 特定非営利活動法人 教育支援プロジェクト・マスターズ熊本) URL: <a href="http://masterskumamoto.jimdo.com/">http://masterskumamoto.jimdo.com/</a>
<b>活動開始年度</b>	平成19年度
<b>活動拠点</b>	熊本市(植木公民館)
<b>活動範囲</b>	熊本市、山鹿市、玉名市
<b>活動財源</b>	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (会費、寄付金、事業収益等)
<b>組織体制</b>	<u>21</u> 人 元校長 6 人 元教員 3 人 元公立幼稚園長 3 人 税理士 1 人 建築業 1 人 学童保育経営者 1 人 学童保育職員 1 人 ピアノ教師 1 人 ス イミング指導者 1 人 キャリアカウンセラー 1 人 会社員 2 人 ( 現役職等: 自治会長 3 人 民生委員 2 人 人権擁護委員 2 人 保護司 1 人 文化財保護委員 1 人 私立中学講師 1 人)
<b>具体的な活動内容</b>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>①地域の小中学校において、丸付け等の補助支援活動を行い、先生方の負担軽減に寄与している。</p> <p>②平成 20 年 10 月から現在まで、子育てに関する悩みや課題について、助言者の進行のもと、参加者自らが体験を語り、聴き、気づき、考える「子育てトークの会」を毎月開催し、家庭教育支援活動の柱としている。また、発展的な取組みとして、春休みや夏休みに、児童厚生施設等で、野外活動体験、レクリエーション等の親子参加型のイベントを開催し、家庭教育力の向上を図っている。</p> <p>③平成 25～27 年度の 3 ヶ年にわたり熊本市家庭教育協働事業「家庭教育地域リーダー養成講座」を受託(講座の企画・広報・運営等)し、地域で家庭教育を支援する家庭教育地域リーダーの輩出に寄与している。</p>

活動を通して感じていること  
(成果、課題など)

社会全体が大変混迷している中、教育課題が山積している。特に、将来を担う子どもの教育において、一番の礎は家庭教育であるが、現実(実際)の子どもへのかかわり方には、親(おとな)自身が戸惑っている現状がある。そのような中、保護者への支援として開催してきた「子育てトークの会」は丸8年を迎え、当初幼稚園児だった子どもたちが中学生になっている。当然、保護者も当初の様子とはずいぶん変容が見られ、しっかりした対応ができてきているようである。そのような状況を見ると、これまで活動を続けて来てよかったと思う。今後も、更に多くの保護者と双方向の意見交換(トーク)を実施し、共に考え、子供たちの健全育成に資していきたい。

家庭教育地域リーダー養成講座を受託実施し、3年を経たところである。くまもと「親の学び」プログラム(※)に焦点を当て、ファシリテーション力を高め、足腰の強いリーダー育成を心がけて来た。その結果、行政(市)の適切な支援もあり、地域の家庭教育支援を担うリーダーとして、実際に活動を始められた方々がおられ、心強く感じているところである。

現在、我々NPOの「点」としての活動が、今後、線となり面となって広がっていくことを目標に努力を続けたい。

※くまもと「親の学び」プログラムは、子育てのポイントを身近な話題から楽しく学ぶためのプログラム。(熊本県教育委員会作成)